

大学名 筑波大学

第71号 特集テーマ「魅力あふれる大学キャンパスとは」

表題 “キャンパス”の価値を最大化させる ～DESIGN THE FUTURE, TOGETHER.～

開学50年を迎え、次の50年に向けて

筑波大学の広大なキャンパスの緑の回廊は、ここで学ぶ人々を癒してくれる。実は木々のほとんどは開学した50年前に植えられたものだ。半世紀を経て、立派な樹木へと成長した。

次の50年に向け、本学は、「DESIGN THE FUTURE, TOGETHER.—ともに拓く未来—」というスローガンの下、多様な特性をもつ人々が集まって切磋琢磨し、学際的な研究を行い、新しい価値を創造していきたい。そのために、組織や国境の壁を越えて多様な価値観を持つ研究者・学生が集まったコミュニティになることが重要だと考えている。

「未来社会デザイン棟 プロジェクト」
～学生宿舎エリアを、“学生文化発信／地域社会交流促進”の場に～

オンキャンパスコミュニティ充実のための取り組みの一つが、「未来社会デザイン棟(2025年度竣工予定)」。筑波大学には、国立大学の中で最大規模の学生宿舎があり、現在、約3000人の日本人学生と留学生が住む。未来社会デザイン棟は、“学住近接”を生かし、国内外の学生と企業や地域の人々が宿舎域内で交わる施設となる。ここを本学が目指す「社会課題を解決する研究と未来を創り出す人材育成」を促進するためのチュートリアル教育の実践の場として活用するほか、学生が新たな発想を生み出し、学生文化の発信および地域社会との交流を促進させる場として整備する。企業・地域社会との幅広いネットワークの構築や共同研究企業の誘致等、様々な成果が期待できる。

筑波大学は、“キャンパス”のもつ価値を、若い木々の成長を促す競争・共創の場と考え、その価値を最大化させていきたい。



緑豊かなつくばキャンパスと筑波研究学園都市。中央奥に筑波山を望む。



(建物イメージパース)

参考URL

・創基151年筑波大学開学50周年記念特設ウェブサイト

<https://50th.projects.tsukuba.ac.jp/>

・筑波大学社会的価値創造債(投資家向け情報)

<https://www.tsukuba.ac.jp/about/disclosure-public/university-bonds/>